

2016年度
中間決算の概況と
通期の業績予想

2016年10月28日



目次



2016年度中間決算のポイント	2
連結損益計算書	3
連結売上高と利益推移	4
連結貸借対照表	5
連結キャッシュフロー	6
連結セグメント別業績(中間期)	7
連結セグメント別業績推移	8
連結業績予想	9

2016年度中間決算のポイント

- 円高の進行や市況低迷による鋼材価格の下落、資源価格の下落などにより、連結売上高・経常利益・当期純利益は減少。

・売上高 3,580億円（前年同期比 △ 615億円、14.7%減）

・経常利益 22億円（ " △ 11億円、33.7%減）

・当期純利益 15億円（ " △ 6億円、28.6%減）

- 自己資本比率は17.1%（前年度末実績 17.1%）

- 配当

中間 4円/株、期末 60円/株予定
（前年度実績 中間 4円/株、年間 8円/株）

※ 16年度下期より10株を1株に併合しており、16年度期末の配当金は併合後の1株に対する金額(予定)としております。
また、期末の配当金には創立70周年の記念配当20円/株(予定)を含みます。

連結損益計算書

(単位: 億円)

	15年上期	16年上期	増減額	増減率
売上高 (9/30 公表値)	4,195	3,580 (3,540)	① Δ615	Δ14.7 %
売上総利益	133	125	Δ8	
販売管理費	Δ103	Δ106	② Δ3	
営業利益 (9/30 公表値)	30	19 (17)	Δ11	Δ38.0 %
営業外損益	3	3	③ 0	
経常利益 (9/30 公表値)	33	22 (21)	Δ11	Δ33.7 %
特別損益	Δ0	Δ0	0	
法人税等	Δ11	Δ7	5	
当期純利益 (9/30 公表値)	21	15 (12)	Δ6	Δ28.6 %
1株当たり当期純利益	240.61 円	171.79 円		

①売上高
単体

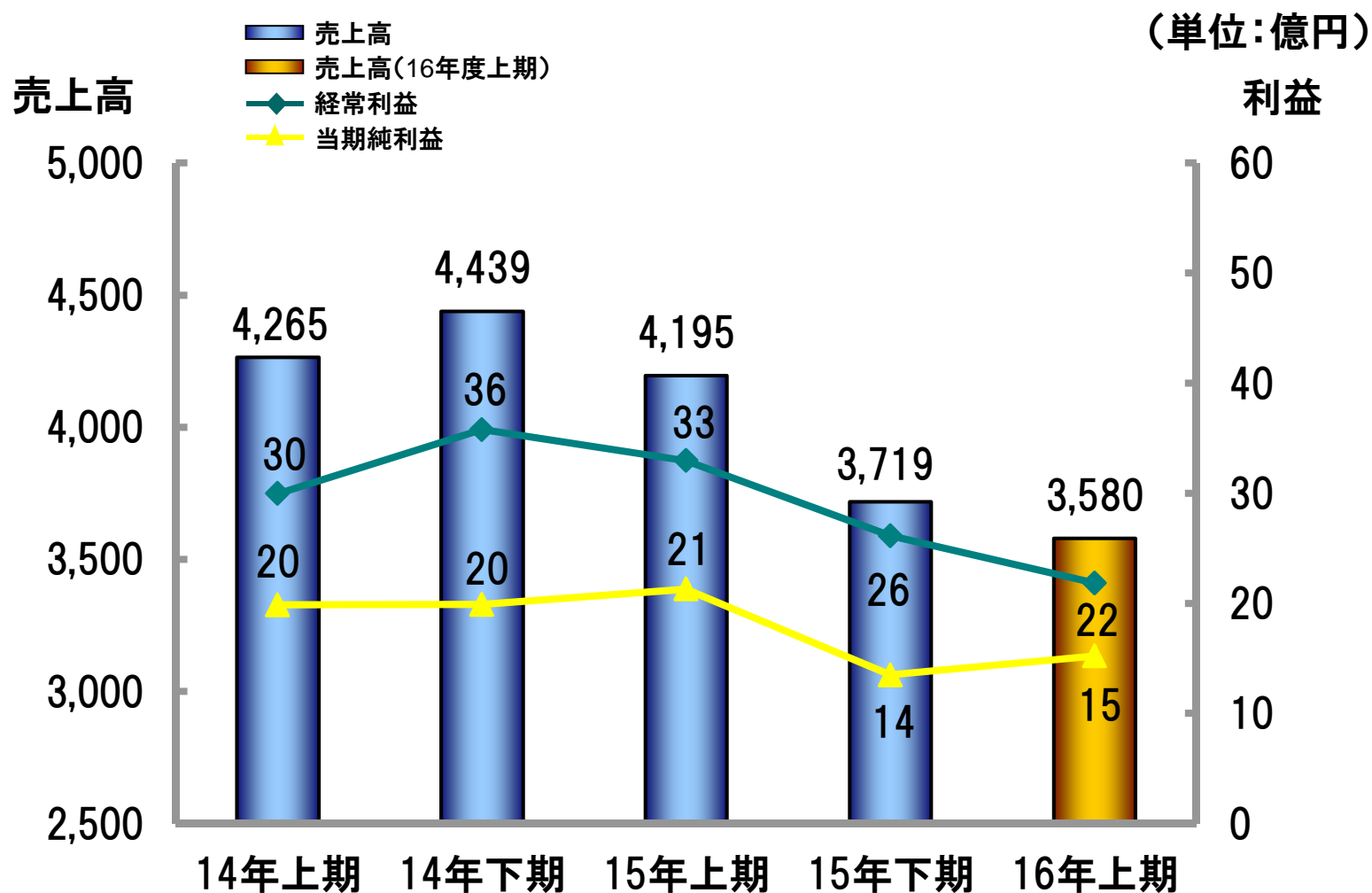
・鉄鋼	Δ126
・鉄鋼原料	Δ371
・非鉄金属	Δ126
・機械・情報	Δ 26
・溶材	Δ 5
海外子会社	Δ 35
(中国Δ13、アジアΔ22、アメリカ+5、他Δ5)	
国内子会社	+ 31
連結調整	+ 43
計	Δ615

②販売管理費
単体の経費減 +1、
連結子会社の経費増 Δ4

③営業外損益
受取配当金 Δ2、
持分法投資損益 +2

※ 16年度下期より10株を1株に併合したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

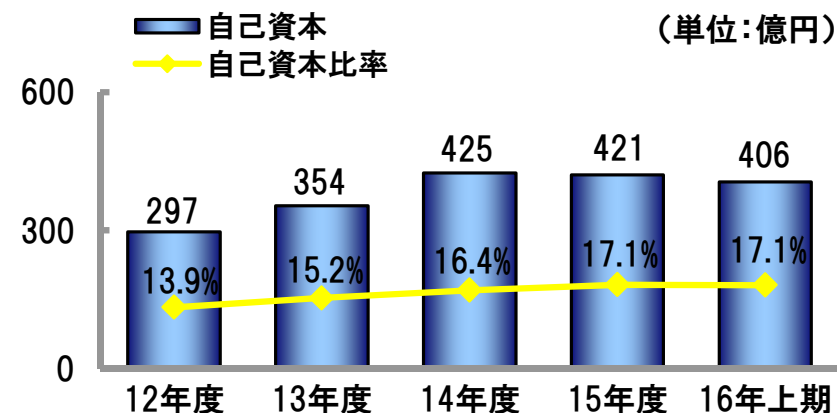
連結売上高と利益推移



連結貸借対照表

(単位:億円)

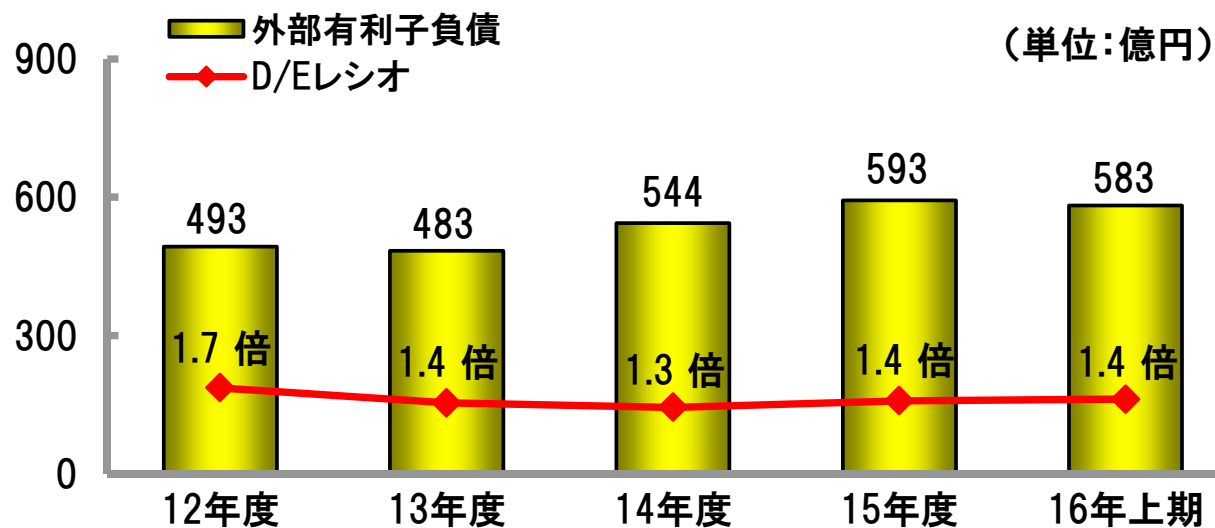
	15年度	16年上期	増減額	増減の概要
流動資産	2,046	1,979	△67	在庫 △40 他 長期貸付金 △2
固定資産	410	394	△16	
〔有形・無形固定資産	109	95	△14〕	
投資その他の資産	301	299	△2	
資産合計	2,456	2,373	△83	
流動負債	1,699	1,653	△46	仕入債務 △38、預り金 △18 他 長期借入金 △16
固定負債	305	288	△16	
負債合計	2,003	1,941	△63	
自己資本	421	406	△15	利益剰余金 +12、評価・換算差額等 △27
非支配株主持分	32	27	△5	
純資産	453	433	△20	
外部有利子負債	593	583	△10	
自己資本比率	17.1%	17.1%	△0.1%	
D/Eレシオ	1.4倍	1.4倍	0.0倍	



連結キャッシュフロー

(単位: 億円)

	15年上期	16年上期	増減額
営業活動によるCF	△46	△8	+38
投資活動によるCF	△14	△10	+4
フリーキャッシュフロー	△59	△18	+41
財務活動によるCF	+42	+8	△34
総合キャッシュフロー	△17	△10	+7



連結セグメント別業績(中間期)

(単位: 億円)

		15上期	16上期	増減額	増減率	売上高の状況
鉄鋼	売上高	1,500	1,361	△139	△9.3%	<ul style="list-style-type: none"> ●鋼板：国内は取扱量増加も価格は下落、輸出は円高等により価格下落 ●線材：国内・輸出とも取扱量は横這いも価格は下落 ◆16年度上期累計取扱量(単体) 108万トン (前年同期比 +2.8万トン 内、国内+2.9万トン、輸出▲0.1万トン)
	セグメント利益	19	13	△6	△31.6%	
鉄鋼原料	売上高	1,352	983	△369	△27.3%	<ul style="list-style-type: none"> ●神戸製鋼所向け輸入鉄鋼原料 ：取扱量が減少し、価格も下落 ●冷鉄源：取扱量増加も価格は下落 ●チタン原料：取扱量横這い ●合金鉄：取扱量横這い
	セグメント利益	4	3	△1	△15.7%	
非鉄金属	売上高	1,100	952	△148	△13.5%	<ul style="list-style-type: none"> ●銅製品：自動車用端子材の取扱量は増加したが、地金価格が下落 ●アルミ製品：ハードディスク用ブランク材、OA用アルミ部材の取扱量が減少 ●非鉄原料：アルミ地金・銅スクラップの取扱量が減少
	セグメント利益	6	7	1	17.2%	
機械・情報	売上高	335	304	△31	△9.2%	<ul style="list-style-type: none"> ●機械製品：製鉄機械、化学会社向けプロセス機器等の取扱いは増加も、タイヤ機械、金属成膜装置等の取扱いは減少 ●情報産業関連：太陽電池関連機材、ハードディスク関連機材等の取扱いが減少
	セグメント利益	1	△0	△2	—	
溶材	売上高	196	221	25	12.9%	<ul style="list-style-type: none"> ●溶接材料：国内の造船、建築鉄骨向けの取扱量は微減、化工機、建設機械向けも減少、輸出は韓国のLNG案件向けが増加 ●溶接関連機器：汎用溶接機、鉄骨溶接ロボットシステムが堅調 ●生産材料：溶剤原料、ステンレスフープ材の取扱いが堅調
	セグメント利益	1	2	1	99.0%	
調整等	売上高	△288	△241	47	16.4%	
	セグメント利益	2	△3	△5	—	
連結	売上高	4,195	3,580	△615	△14.7%	
	経常利益	33	22	△11	△33.7%	

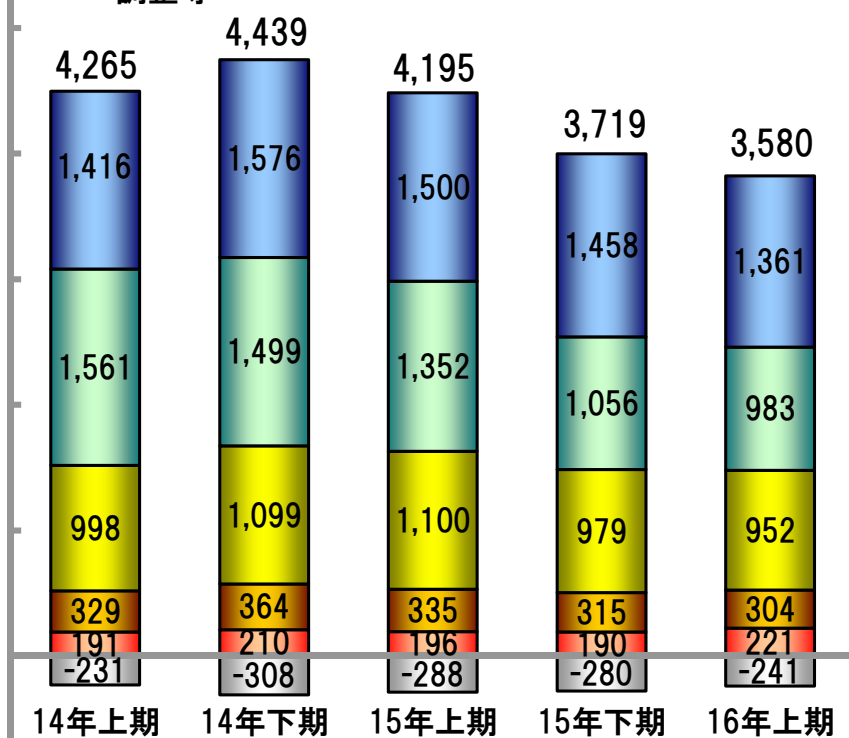
連結セグメント別業績推移

売上高

経常(セグメント)利益

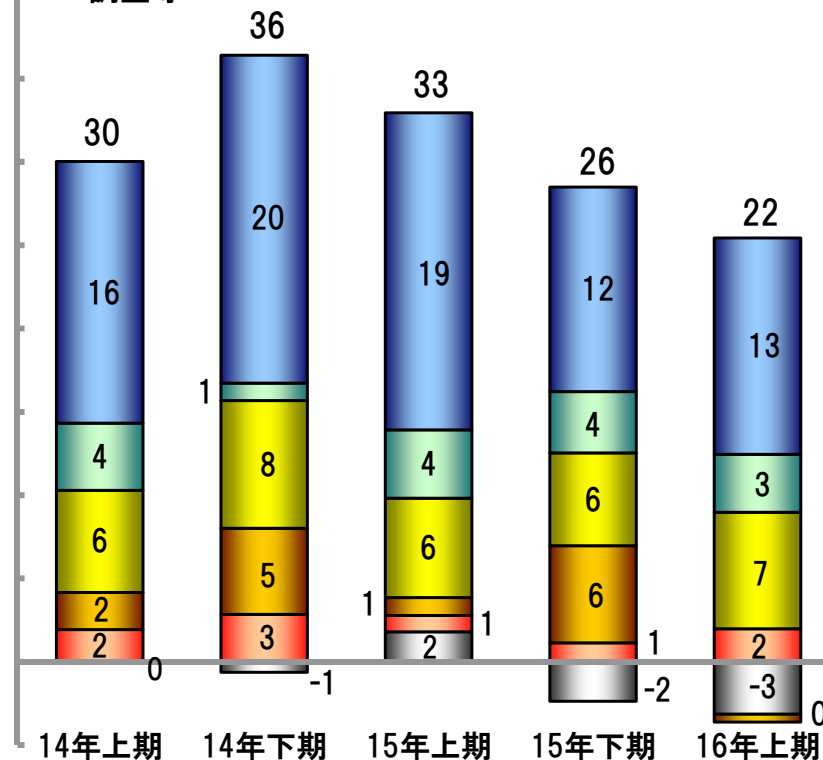
- 鉄鋼
- 鉄鋼原料
- 非鉄金属
- 機械・情報
- 溶材
- 調整等

(単位:億円)



- 鉄鋼
- 鉄鋼原料
- 非鉄金属
- 機械・情報
- 溶材
- 調整等

(単位:億円)



連結業績予想

(単位:億円)	15年度	16年度予想	増減額	増減率
売上高	7,913	7,070	△843	△10.7%
営業利益	58	39	△19	△33.1%
経常利益	59	46	△13	△22.1%
当期純利益	35	29	△6	△16.7%
1株当たり当期純利益	393.04 円	327.50 円		
1株当たり配当金	(中間4.0円) 8.0 円	中間4.0円、期末60円	(期末は創立70周年記念配当20円を含む)	
配当性向	20.4 %	30.5 %		

※ 16年度予想は、9/30発表の業績予想から変更ありません。
16年度下期より10株を1株に併合したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

◆セグメント別

(単位:億円)	15年度		16年度予想		増減額	
	売上高	経常利益 (セグメント利益)	売上高	経常利益 (セグメント利益)	売上高	経常利益 (セグメント利益)
鉄鋼	2,958	31.3	2,750	20.0	△208	△11.3
鉄鋼原料	2,408	7.8	1,750	5.0	△658	△2.8
非鉄金属	2,079	11.6	1,920	11.5	△159	△0.1
機械・情報	650	6.9	710	7.0	60	0.1
溶材	386	2.1	430	3.5	44	1.4
連結	7,913	59.1	7,070	46.0	△843	△13.1

※ 調整額等の数値は表記していません。

ご清聴ありがとうございました



神鋼商事は、メーカー商社という独自の視点から
あなたのビジネスに価値を付加するためのデザインを行います。

KOBELCO
神戸製鋼グループ

神鋼商事
SHINSHO CORPORATION
<http://www.shinsho.co.jp>

(注)2016年度の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、
実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。